

「令和元年台風及び新型コロナウイルス等被害東日本広域復興支援ファンド」への
出資について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、地域経済活性化支援機構（以下、「REVIC」という。）の100%子会社である REVIC キャピタル株式会社などが運営する「令和元年台風及び新型コロナウイルス等被害東日本広域復興支援ファンド」（以下、「本ファンド」という。）に出資を行うことを決定いたしました。

本ファンドは、東日本全域を対象とし、2019年度台風15号・19号および新型コロナウイルスの被害にあわれた事業者の再生や事業継続、成長投資などを資金供給の側面等から支援するファンドであります。

当行では、新型コロナウイルスの影響を受けられた中小企業および個人事業主の皆さまの資金繰り支援に鋭意取り組んでおります。本ファンドの活用により、財務基盤強化や経営基盤の改善が期待でき、ポストコロナ社会におけるビジネスモデル転換等に取り組まれている皆さまを一層支援してまいります。

記

【ファンドの概要】

名称	令和元年台風及び新型コロナウイルス等被害東日本広域復興支援 投資事業有限責任組合
ファンド金額	4,195 百万円
無限責任組合員	REVIC キャピタル株式会社 株式会社 AGS コンサルティング 他4社
設立日	2020年1月31日
存続期間	10年間
投資対象	岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県、北海道、青森県、秋田県および山形県に本店または主要事業拠点を有し、台風等災害により被災された事業者および同地域の災害復興に資する事業者ならびに新型コロナウイルス感染症の影響により経営環境が悪化した事業者

(以上)